

広島市議会 自由民主党・保守クラブ 自由民主党・保守クラブ事務所
〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目6-34 TEL 504-2442 FAX 244-1419

明るい未来にむかい自信と勇気を持って活動します！

広島市議会議員（議長）

なが た まさ のり

永田雅紀市議会だより

秋期号

発行・編集 永田雅紀事務所 平成30年11月吉日発行
事務所 〒730-0822 広島市中区吉島東1丁目9-5-202 TEL・FAX (082)247-6437
e-mail: info@nagatamasanori.com http://www.nagatamasanori.com



ご挨拶

時下、皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より議会活動にご理解とご協力を賜り、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、7月の豪雨災害から4か月が経ちました。一日も早い行方不明者の発見、復旧復興を願い市議会としても懸命に取り組んでおり、あらゆる方面からのご尽力があって避難所生活者は広島市内においては10月31日をもってゼロ人となりました。被災者のお一人が、堅いコンクリートで人を守る政策は必要だが、被災後にはもっと堅いもの一地域の絆であり連帯感—が必要だと認識したとおっしゃいました。まさに各地で過



アントニオ・グテーレス国際連合事務総長との対談

去の経験値を超える災害が頻発し甚大な被害が出ており、これまでの備えを再検証しつつ急場の復旧が行われているところですが、地域の絆であり連帯をもって支え合い今後の備えの再構築を講じることが不可欠であるといえるでしょう。それは大丈夫という正常性バイアスを取り除き、被災を最小限に食い止める備え、行動をとれるよう知恵を絞り共有したいものです。引き続き、平穏な日常を少しでも早く取り戻して頂けるよう尽力して参ります。

8月に、長崎市において、アントニオ・グテーレス国際連合事務総長と対談する機会を得、「今後とも、広島と長崎、国連が結束を強化して、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け、さらなる努力を続けてまいります。」と要望したところ、「広島と長崎の人々の気持ちは理解されており、今後とも平和な世界の確立のために協力していきましょう。」との言葉を頂きました。直接意思を伺え、目標を共有する大きな力を得ていると実感しました。

この度の市議会だよりでは、広島市議会9月定例会のご報告、都市再生緊急整備地域についてと指定都市の課題などを概要版として載せております。9月議会では、競輪事業については公営ギャンブルの役割は終わったという位置付けで反対意見が出されましたが、7月の豪雨災害関連予算や市有地施設のブロック塀の安全対策などの予算とともに、提示されたすべての議案が可決されています。また、指定都市は都市として多様な役割を担っていますが、地域連携などの広域的な施策も望まれており、指定都市の財政的な自立とより地域の特性を生かした施策が必要とされています。この役割は200万人広島都市圏構想を標榜する上で、一層強くなると考えています。一人当たりの歳出は、指定都市ではインフラ整備費や福祉予算等に割合として大きく充当されていますが、それは概して広範囲にわたる分野と事業規模が大きいものを厳しい予算内で配分していることによるものです。この問題を地方分権により改善できないものかと長年議論してきているところですが、皆様にもお知らせしたく掲載させて頂きました。お気づきの点等がございましたら、事務所までご連絡下さいますようお願い致します。

最後になりましたが、皆様方の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げ、今後とも市政発展にあらゆる努力を傾注して参る所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

広島市議会議員（議長） 永田雅紀

平成30年度9月補正予算

1.補正額 **14億1,753万8千円** (特定財源: 12億2,184万円
一般財源: 1億9,569万8千円)

2.補正後の額

区分	補正前	補正額	補正後
一般会計	6,764億5,359万3千円	14億1,633万8千円	6,778億6,993万1千円
特別会計	4.189億5,242万9千円	120万円	4,189億5,362万9千円
企業会計	1,466億3,902万3千円		1,466億3,902万3千円
全会計	1兆2,420億4,504万5千円	14億1,753万8千円	1兆2,434億6,258万3千円

3.補正予算の内訳

区分	補正額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
7月豪雨災害関連の補正	10億1,820万円	9億6,310万円	5,510万円
被災農業者支援	2億4,620万円	1億9,110万円	5,510万円
道路橋りょう施設災害復旧	4億7,200万円	4億7,200万円	
急傾斜地崩壊防止対策	3億円	3億円	
一般補正	3億9,933万8千円	2億5,874万円	1億4,059万8千円
市有施設のブロック塀の安全対策	2億6,315万円	2億517万4千円	5,797万6千円
骨髄ドナー助成事業	140万円	70万円	70万円
平和記念公園レストハウスの改修	△1億9,040万円	△1億7,240万円	△1,800万円
当初の想定以上に建物の躯体の状態が悪く、コンクリートの打替えなどの大規模な修繕が必要となることが判明したため、全体事業費の増額並びに工事期間及び年度ごとの事業費の変更を行う。			
年度ごとの事業費の変更			
区分	変更前(A)	変更後(B)	差引(B-A)
全体事業費	7億2,170万円	9億4,130万円	2億1,960万円
30年度	2億470万円	1,430万円	△1億9,040万円
31年度	5億1,700万円	9億2,700万円	4億1,000万円
32年度			
広島広域公園陸上競技場の改修	2億7,600万円	2億700万円	6,900万円
国際陸上競技連盟から国際大会が開催できる陸上競技場(クラス2)として認定されるよう、老朽化対策と併せてトラックの舗装改修等を行う。			
放課後児童クラブの開設準備	4,918万8千円	1,826万6千円	3,092万2千円
31年度に放課後児童クラブの定員不足が見込まれる学区において、余裕教室等の利用に必要な備品購入など、31年4月のクラス増設に向けた準備に取り組む。 対象学区10学区 白島、竹屋、中山、牛田、川内、大町、安東、口田、瀬野、彩が丘			
合計	14億1,753万8千円	12億2,184万円	1億9,569万8千円

■広島市競輪条例の一部改正条例

市長が特に必要があると認めるときは、広島市営競輪を広島競輪場以外の競輪場で行うことができることとする。
広島市営競輪を広島競輪場以外の競輪場で行う場合に入場者から徴収する入場額は、市長が別に定める額とする。

都市再生緊急整備地域(広島紙屋町・八丁堀地域)の指定

本市では、紙屋町・八丁堀地区における更なる民間開発を誘発・促進するため、広島県及び広島商工会議所とともに「広島の都心活性化推進のための調整会議」等において協議・調整を行い、内閣府へ同地区を都市再生緊急整備地域として新規指定していただくよう申出を行ってまいりました。

こうした中、「広島紙屋町・八丁堀地域」の「地域整備方針」が10月17日に都市再生本部により決定され、「広島紙屋町・八丁堀地域」の指定を含む「都市再生緊急整備地域及び特定都市再生緊急整備地域を定める政令の一部を改正する政令」が10月24日に施行されました。

区域は右図、地域整備方針については以下のとおりです。



整備の目標

【都市再生緊急整備地域】

平和を象徴する世界遺産・原爆ドーム、平和記念公園に連なる平和大通り及び河岸緑地の豊かな水と緑に囲まれている紙屋町・八丁堀地域の地域資源をこれまで以上に生かしながら、当該地域が広島広域都市圏の活性化を目指す「200万人広島都市圏構想」を推進するためのエンジンとなるようにするとともに、中四国地方の発展をリードする地域とすることにより、「広島」が平和と文化を世界に発信し、国内外から様々な人々を惹きつける魅力あるまちとなることを目指す。

そのため、中四国地方最大の業務・商業集積地である地域特性を生かして、更新時期を迎える建築物の建替えに合わせた、敷地の共同化、土地の高度利用及び業務・商業・文化・宿泊など都市機能の充実・強化等により、国際平和文化都市の都心にふさわしいにぎわいと交流、さらに革新性が高いビジネス機会を生み出す都市空間を形成

また、市民や世界中からの来訪者も往来しやすく、かつ回遊を促すネットワークづくりを進め、歩きやすく移動しやすい交通環境を形成併せて、都心に暮らす多様な世代の人たちが、安全・安心で快適に生活できるよう、環境に配慮し、さらには、本市への影響も想定されている南海トラフ地震等にも耐え得る災害にも強い都市環境を形成

都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項

- 国際的なビジネス環境の形成に資する高規格オフィスの実現など業務機能の高度化
- 広域的な集客を促進する高次商業機能の充実・強化
- 国内外から多くの人を惹きつけるMICE・宿泊機能や観光・文化・情報発信機能の充実・強化
- 官民連携による公共空間を活用したにぎわいと交流機能の強化
- 高次都市機能の集積や交通の利便性を生かし、多様なライフスタイルに応じた都心居住を推進
- 大規模災害時の避難場所の確保による防災機能の強化

公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項

- 広域的な公共交通ネットワークの充実・強化のための結節点の整備並びに瀬戸内海の沿岸部・島しょ部とを結ぶ水上交通拡充のための乗降場の整備
- 都心を歩いて楽しく回遊できる歩行環境や、自転車で快適に移動できる環境の整備を推進
- 建替えに合わせて歩道状や広場状のオープンスペースや緑地の確保を推進
- 平和大通りや旧市民球場跡地等の新たな魅力とにぎわいの創出に資する公共空間を含めた環境整備
- 中央公園等の公共施設群の高次文化機能等の充実を図るための施設整備

緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項

【全般の取組として必要な事項】

- 広島ならではの自然・歴史・文化・芸術等の地域資源を生かし、広島顔となる風格ある良好な都市景観を形成しつつ、地域の魅力向上と新たなにぎわいを創出
- 「水の都ひろしま」にふさわしい水と緑を生かした潤いとにぎわいのある水辺空間を形成
- 利用者の利便性向上の観点に立った公共交通ネットワークの形成による、都心へアクセスしやすく、容易に移動できる交通環境の整備を推進
- まちのルールづくりや施設の管理運営などハード・ソフトの両面に渡り、良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための活動を地域が主体的に行うエリアマネジメントの促進
- 地域経済を牽引する企業と連携し、また、世界から向けられた投資の動きを積極的に取り込みつつ、若者を始めとした多様な人材、資金、情報等を集積・結合させるため、拠点となる場の整備、ビジネスや地域づくりにおける新たなネットワークの創出及び起業や新事業創出等に向けた機運醸成に取り組み、産学官などが相互につながり、絶え間ないイノベーションが創出される環境(イノベーションエコシステム)を形成
- 地域の活性化やまちづくりの推進に資する事業へのクラウドファンディングなど新たな投資手法の活用検討
- Hiroshima Free Wi-Fiプロジェクト、観光サイン等のリニューアルなどによる外国人旅行者へのホスピタリティの向上
- オープンスペースの緑化、省エネルギー設備の導入促進等による低炭素なまちづくりの推進
- 歩道の拡幅や建物内のバリアフリー化、誰にも分かりやすい案内サインの設置等によるユニバーサルデザインの推進
- 大規模災害発生時における避難施設の確保による滞留者等の安全確保の推進

【個別エリアの取組として必要な事項】

- 地域の活性化に資する広島商工会議所ビルの移転・建替に係る検討
- サッカースタジアムの整備場所を踏まえた旧市民球場跡地の活用による地域の活性化
- オープンカフェの設置やイベントの開催などによる平和大通りを活用したにぎわいの創出
- 原爆ドームのパufferゾーン等の建築物については、広島市景観計画に基づく世界遺産の周辺にふさわしい形態意匠にするとともに、「景観法に基づく届出等に係る事前協議に関する取扱要綱」(見直しがあった場合は、その見直し内容を含む)に定める高さ基準を遵守した都市開発事業を誘導

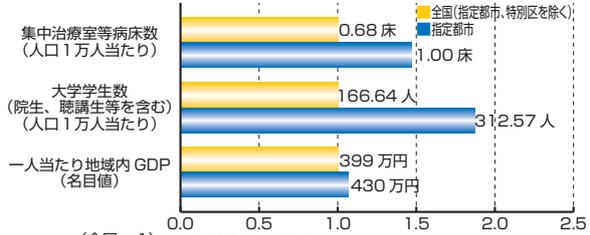
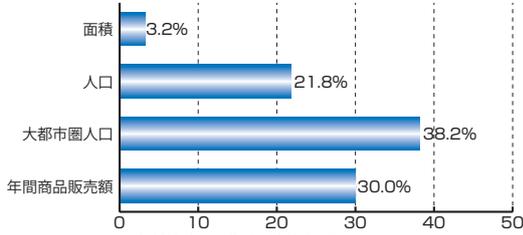
指定都市の実態について



大都市の特性

●集積性・高次性・圏域における中枢性・日本経済牽引の役割

国土面積のわずか3.2%に、全国の約2割の人口、約3割の商業活動が集中。高度医療や高等教育などが集積し、産業面でも全国より高い生産性を持つ。

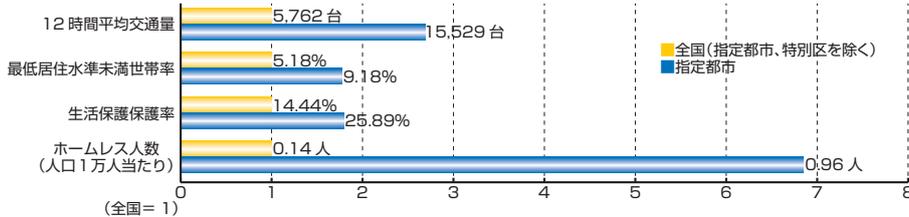


一方で

日本経済の牽引役

●過密・集中による都市的課題が存在

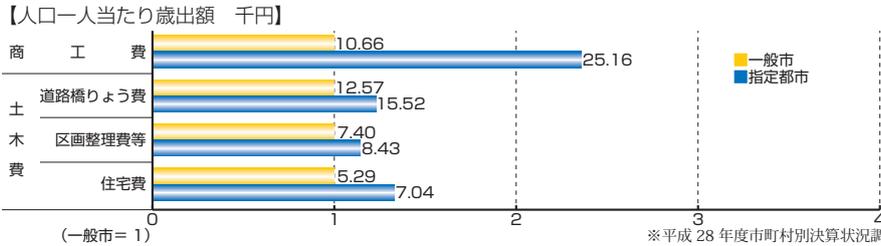
経済・生活のインフラ問題、環境や安全・安心に係る問題、福祉の問題など過密・集中による都市的課題がある。



大都市特有の財政需要

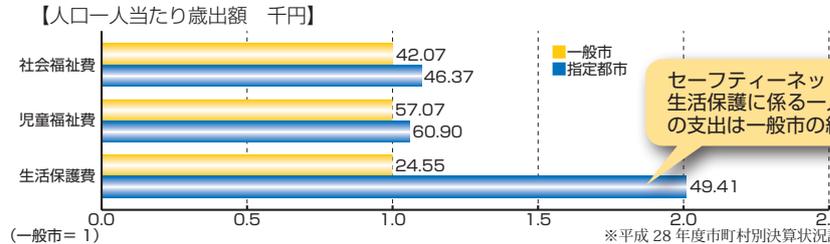
●法人需要・インフラ需要

企業活動支援、道路、下水道の整備など



●都市的課題から発生する需要

生活保護費や保育所関係経費、ホームレス対策経費など



セーフティネットである生活保護に係る一人当たりの支出は一般市の約2倍！

大都市の財政状況

大都市特有の財政需要に対応した税財政制度が確立していない

大都市特例事務に係る税制上の措置不足

歳入に占める税金の割合が低く、大都市特有の財政需要に対応するための多額の起債が必要

人口や産業の集積が高いが、それに見合った税の配分がされていない

大都市特有の財政需要に対応した都市税源の拡充強化を図るなど
大都市の特性に合った税財政制度の構築が必要